



参 考 資 料

新 規 事 業

臨 時（新 規）事 業

臨 時（繼 続）事 業

レ ベ ル ア ッ プ 事 業

新 規 補 助 金 一 覧

平成20年度開設予定施設等一覧

平成20年度予算編成方針

1 新規事業

新規①

芝地区総合支所

1	芝地区救急情報の活用支援事業	1,521 千円
	高齢者や障害者等が、かかりつけ医・服薬・緊急連絡先など救急措置に必要な情報を容器（救急医療情報キット）に収め、あらかじめ保管しておき、急病等で消防庁（救急車）の救急措置を受ける際、救急隊員が収められている情報を活用し、迅速かつ適切な処理を行えるシステムを消防庁、医療機関等と連携し構築することで、区民の安全・安心を確保します。	
2	芝地区区立芝公園にぎわい推進（地域事業）	6,500 千円
	区立芝公園を区民、来訪者が利用してみたいと思うような、にぎわいのある空間とするため、実験的にオープンカフェを設置し、区民にうるおいを提供します。	
3	芝地区環境と平和を考え地域の交流を深める事業（地域事業）	5,004 千円
	環境や平和を歌う音楽活動、農村体験やエコ学習、平和について考える活動を実践し、地域の交流を推進します。	
4	芝地区昭和の地域力再発見（地域事業）	14,576 千円
	地域の大学・NPO等との協働により、地域見守り隊の結成や駄菓子・昔あそび館の設置など子どもの見守り活動を通じて、昭和30年代をイメージした人と人とのつながりを新たな形で地域に創造します。	
5	芝地区高齢者向けカレンダー作成（地域事業）	1,001 千円
	芝地区の相談連絡先がすぐにわかるように、高齢者向け施設や子育て世帯向け施設の案内を載せたカレンダーを作成します。	

麻布地区総合支所

6	麻布地区救急情報の活用支援事業	1,917 千円
	高齢者や障害者等が、かかりつけ医・服薬・緊急連絡先など救急措置に必要な情報を容器（救急医療情報キット）に収め、あらかじめ保管しておき、急病等で消防庁（救急車）の救急措置を受ける際、救急隊員が収められている情報を活用し、迅速かつ適切な処理を行えるシステムを消防庁、医療機関等と連携し構築することで、区民の安全・安心を確保します。	
7	麻布地区福祉会館等施設情報紙の発行（地域事業）	5,954 千円
	麻布地区内の福祉会館、児童館、保育園等が、開催するイベントや講座の周知・お誘い、施設の活動内容や利用者の声・様子など、きめ細やかな情報を地域へ発信するための情報紙を年6回発行します。	
8	麻布地区麻布フェスタ（地域事業）	6,897 千円
	地域の安全・安心の取組みを啓発し、麻布地区が安全・安心で楽しめる「まち」であることをアピールするとともに、地域の人々の連帯感を深め、地域の人々がふれあう祭りを、区民と協働で開催します。	
9	麻布地区麻布ものしり認定制度（地域事業）	4,437 千円
	麻布地区の歴史や文化などに詳しい、「まち」のコミュニティリーダーを育成し、街歩きガイドや地域の学習会の講師としても活躍してもらえる「麻布ものしりびと」として認定する仕組みを区民・有識者とともに構築します。	
10	麻布地区外国人にやさしい推進事業（地域事業）	5,147 千円
	地域情報紙「ザ・AZABU」英語版を作成し、大使館や麻布地区に居住する外国人世帯に配布します。麻布地区の情報を提供することにより、地域への愛着を深めてもらう一助とします。	

麻布地区総合支所（つづき）

11	麻布地区おもちゃライブラリー（地域事業）	361 千円
	西麻布児童館において、子育て支援事業の一環として乳幼児の親子を対象に、良質なおもちゃの提供と普及を目指し、おもちゃの貸出し事業を行います。あわせて、「おもちゃと乳幼児の成長」についての講演等を企画し、保護者への啓発活動を行います。	
12	麻布地区子育て支援（地域事業）	3,171 千円
	子育てに関する施設や子育て相談窓口等の情報を集め、NPOとの協働により子育て便利帳を作成し、子育て世代を対象に配布します。	
13	麻布地区小学生児童つり大会（地域事業）	399 千円
	都心麻布に残るつり堀で小学生つり大会を開催し、地域の小学生が自然とふれあい、地域の子どもたちが交流する場を提供することにより、子どもの健全育成を図ります。	

赤坂地区総合支所

14	赤坂地区救急情報の活用支援事業	2,075 千円
	高齢者や障害者等が、かかりつけ医・服薬・緊急連絡先など救急措置に必要な情報を容器（救急医療情報キット）に収め、あらかじめ保管しておき、急病等で消防庁（救急車）の救急措置を受ける際、救急隊員が収められている情報を活用し、迅速かつ適切な処理を行えるシステムを消防庁、医療機関等と連携し構築することで、区民の安全・安心を確保します。	
15	赤坂地区子育て見守り隊育成支援（地域事業）	7,350 千円
	団塊世代を含む高齢者等が、子どもたちに技術や知識などを伝える場を設けることにより、高齢者等の地域参加を促すとともに、子どもたちがすくすく伸びやかに育つ環境を整備します。	
16	赤坂地区青山文化・伝統芸能体験プログラム（地域事業）	5,356 千円
	地域の未来を支える子どもたちが、青山の歴史や文化、日本の伝統芸能を学び、体験する機会を設けることで、郷土に対する愛着や誇りを育みます。	

高輪地区総合支所

17	高輪地区救急情報の活用支援事業	2,729 千円
	高齢者や障害者等が、かかりつけ医・服薬・緊急連絡先など救急措置に必要な情報を容器（救急医療情報キット）に収め、あらかじめ保管しておき、急病等で消防庁（救急車）の救急措置を受ける際、救急隊員が収められている情報を活用し、迅速かつ適切な処理を行えるシステムを消防庁、医療機関等と連携し構築することで、区民の安全・安心を確保します。	
18	高輪地区さくらリバーズ高輪（地域事業）	4,253 千円
	公園等で長い間区民の目を楽しませ親しまれてきた桜を、今後とも長く区民に提供できるよう樹勢診断調査を行い、各々の桜に適した樹勢回復治療等を実施します。	
19	高輪地区ウッディランドたかなわ（地域事業）	3,718 千円
	施設利用者にやすらぎとぬくもりのある快適な公共空間を提供するため、「木」をテーマとする区有施設の木質化の推進や、間伐材等を活用した事業等を行います。	
20	高輪地区健康あっぷ！リング高輪（地域事業）	7,263 千円
	高輪地区の公園等に計画的に健康増進器具を配置し、時代にあった公園の機能等の充実、また児童遊園を幅広く活用し、高齢者等の健康増進、介護予防を図ります。	

芝浦港南地区総合支所

	芝浦港南地区救急情報の活用支援事業	1,601 千円
21	高齢者や障害者等が、かかりつけ医・服薬・緊急連絡先など救急措置に必要な情報を容器（救急医療情報キット）に収め、あらかじめ保管しておき、急病等で消防庁（救急車）の救急措置を受ける際、救急隊員が収められている情報を活用し、迅速かつ適切な処理を行えるシステムを消防庁、医療機関等と連携し構築することで、区民の安全・安心を確保します。	
	芝浦港南地区子育てあんしんプロジェクト（地域事業）	11,624 千円
22	芝浦港南地区の在宅の子育て家庭に対し、地域の児童施設等を活用して、子育ての不安や悩みの解消、地域での仲間づくり及び子育て情報を提供することで、地域の子育て環境を充実します。	
	芝浦港南地区健康・介護予防サポート水中運動（地域事業）	7,994 千円
23	港南健康福祉館の歩行用プールでの水中運動教室の実施のほかに、インストラクターを常駐することにより、個人の自主的な水中トレーニングをサポートします。また、別途実施する「健康・介護予防サポートトレーニング」（レベルアップ事業）と組み合わせることによって、より一層効果的な健康増進を図ります。	

産業・地域振興支援部

	国際化推進プランの策定	8,832 千円
24	民間からの人材（管理職）を配置した新しい組織を設置し、外国人とともにつくる地域社会の実現を目指して、国際化推進プランの策定に向けた外国人へのニーズ調査等を実施します。	
	港区国際交流センター開設準備	4,046 千円
25	外国人に対する支援や、国際交流に関するネットワークの構築、国際交流活動に対する支援を図るため、その拠点となる港区国際交流センターの21年度開設に向け、準備を進めます。	
	港区国際交流会議	3,906 千円
26	区内の大使館や国際化関係団体との連携を深めるとともに、外国人の意見を区の外国人施策に反映するための意見聴取の場として、港区国際交流会議を開催します。	
	外国人モニターによる会議	608 千円
27	外国人と日本人の相互理解を深め、外国人に暮らしやすいまちを実現するため、外国人モニターによる会議を開催し、外国人の意見を区の施策に反映します。	
	NPO支援・協働推進	1,310 千円
28	NPOの支援と協働に関する懇談会において、仮称NPO交流センターの整備について検討するとともに、NPOの設立や運営についての相談、講習会を実施します。	
	ビジネス展示会・交流会	4,860 千円
29	区内中小企業の受発注機会の拡大と企業間の情報交換・交流を促進するため、展示会（東京都産業交流展に港区ブースを出展）及び交流会（東京商工会議所港支部との共催、大学・大使館等の参加を予定）を各年1回開催します。	
	産業デザイン活用支援	8,190 千円
30	区内中小企業経営者等に対し、質の高い製品やサービスを生産、提供するためのデザイン活用を普及・啓発することにより、区内中小企業の競争力強化とブランド力確立を図ります。また、夏休み期間などに、小・中学生を対象としたデザインワークショップを開催します。	

産業・地域振興支援部（つづき）

31	中小企業リフレッシュ出前相談プロジェクト	9,500 千円
	事業承継や経営改善などに悩む区内中小企業への相談体制を充実するため、中小企業巡回相談体制を強化するとともに、区内中小企業への訪問調査等を実施し、専門家チームの派遣など新たな出前相談体制について検討します。	
32	資源プラスチック回収	674,904 千円
	23区で初めて、20年10月から区内全域で、すべてのプラスチックの資源回収を実施します。また、新たな中間処理施設の一部稼働を受け、20年4月から大規模集合住宅における回収を先行して実施します。	
33	特定健康診査（国民健康保険事業会計）	200,303 千円
	被保険者の健康の維持・増進を図るため、法令に基づき保険者（区）がメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施します。区は、独自に特定健康診査の検査項目を拡大し、自己負担金を無料として実施します。	
34	特定保健指導（国民健康保険事業会計）	14,611 千円
	被保険者が望ましい生活習慣を身につけられるよう、特定健康診査の結果に応じて、生活習慣病の改善や見直しのきっかけとなる情報を提供するとともに、対象者に個別にきめ細かく保健指導を行います。区は、独自に自己負担金を無料として実施します。	
35	後期高齢者医療制度（後期高齢者医療会計）	3,865,039 千円
	75歳以上の後期高齢者の心身の特性や生活の実態を踏まえ、高齢者の独立した新たな医療制度が20年4月から始まります。区は、独自に健康診査の検査項目を拡大し、自己負担金を無料として実施するほか、葬祭費の支給、夏季保養施設の開設などの健康保持増進事業を行います。	

防災・生活安全支援部

36	共同住宅防犯対策助成	5,462 千円
	区内の共同住宅の共用部分の防犯診断（区負担）を実施し、その診断結果に基づき、防犯カメラや侵入防止のためのフェンスの設置等の防犯対策を実施する際、50万円を上限として防犯対策に係る費用の1/2を助成します。	

保健福祉支援部

37	中国残留邦人生活支援給付	46,000 千円
	中国残留邦人等帰国者の自立支援のため生活費等の給付を行います。	
38	団塊世代ハンドブックの作成	12,194 千円
	団塊世代の地域参加を促進するとともに、人材活用をすすめるため、地域で行われている活動や、団塊世代向けの催し・講座などの情報を「団塊世代ハンドブック」としてまとめ、団塊世代に働きかけます。	
39	港区アクティブシニア就業支援センター運営助成	25,056 千円
	団塊世代の就業ニーズにこたえるため、「港区アクティブシニア就業支援センター」を開設し、就業相談や就業斡旋等を行う事業者に対して運営費を助成します。	
40	介護予防リーダー養成塾	5,130 千円
	団塊世代をはじめとした区民が、介護予防に関する研究成果の学習、必要な技術の実習、地域活動への主体的な参加体験を通じて、介護予防リーダーに必要な技術を学ぶ講座を開催します。	

保健福祉支援部（つづき）

	みなと団塊ネットワークの構築	6,584 千円
41	団塊世代の情報交換、交流、地域活動、就業支援などを展開するため、地域活動を行っている団体等のネットワークづくりを進めます。	
	介護予防プロジェクト	61,164 千円
42	高齢者が健康で生きがいを持って生活するための重要な施策である介護予防を、効果的・体系的な事業となるよう介護予防プロジェクトとして総合的に構築します。	
	尿もれ予防教室	2,451 千円
43	高齢者の尿もれの改善及び尿もれ予防のため、必要な知識や運動等を提供する教室を開催します。	
	高齢者の地域におけるセーフティネットワークの構築	4,373 千円
44	高齢者が、住み慣れた地域で孤立することなく安心して生活ができるよう、町会・自治会、民生委員・児童委員、警察・消防など、地域の様々な活動主体を生かして、高齢者の地域におけるセーフティネットワークを構築します。	
	生活機能評価（介護保険会計）	129,835 千円
45	介護予防事業の対象者を選定するため、生活機能評価を実施します。（19年度まで成人健診の一部として実施していましたが、医療制度改正に伴い、介護保険会計で実施します。）	
	障害者総合相談窓口の設置	7,437 千円
46	障害者自立支援法に基づき、障害者やその家族が生活全般にわたって相談することができる専門の相談員による総合的な相談窓口を、障害保健福祉センター内に設置します。	
	重症心身障害児（者）通所施設の整備	45,710 千円
47	医療的ケアが必要な重症心身障害児（者）の日中活動の場を、区内に確保することを目的とした通所事業を新たに実施するため、「新橋はつつ太陽」に受入れ体制を整備します。	
	福祉車両購入費助成	1,500 千円
48	車椅子利用者の外出を支援するため、身体障害者本人又は親族が福祉車両（車椅子用）を購入する際、30万円を限度に購入費用の一部を助成します。	

みなと保健所

	肝炎ウイルス検診	81,906 千円
49	肝炎ウイルス感染者を早期に発見し治療を促進するため、区が独自に希望するすべての区民を対象に、肝炎ウイルス検診を区内医療機関に委託して実施します。	
	成人歯科健康診査	134,723 千円
50	「8020（ハチマルニイマル）運動」を推進し、成人期の早期から口腔疾患を効果的に予防するため、歯周疾患予防健康診査を予防重視の観点から成人歯科健康診査として再構築し、対象年齢を25歳以上から20歳以上に、受診回数を年1回から経過観察を含め年2回に拡大して実施します。	
	使用済注射針回収事業助成	150 千円
51	港区薬剤師会が行っている使用済注射針の回収事業に要する経費の一部を助成します。	

子ども支援部

	仮称芝五丁目子育て支援施設整備	423,048 千円
52	旧芝児童館を活用してショートステイ事業、トワイライトステイ事業、一時預かり事業など、子育てをする家庭へ多様な支援を行う施設を整備します。	
	ひとり親（父子）家庭支援助成	12,632 千円
53	父子家庭に対する支援が求められる中、父子家庭で育つ子どもの健全な育成に寄与するため、児童扶養手当と同様の経済的な支援を行います。	

環境・街づくり支援部

	区民参画によるまちづくりの推進	20,386 千円
54	区民参画によるまちづくりを推進するため、港区まちづくり条例に基づき、まちづくりの進捗に応じて、活動費に対する助成（上限600万円）を行います。	
	省エネルギー活動普及啓発	1,945 千円
55	地球温暖化防止に向けた省エネルギー対策を推進するため、区民及び中小企業者向けの普及啓発研修会を開催します。	
	緑のカーテンプロジェクト	3,688 千円
56	地球温暖化防止とヒートアイランド対策に有効な、つる性植物による区有施設の壁面緑化を行います。つる性植物による遮光と蒸散作用により、温度低減を図るとともに、冷房機器の効率的な使用を図ります。	
	建築物解体工事におけるアスベスト立入調査	7,875 千円
57	建築物解体工事の際のアスベスト飛散対策を充実するため、解体工事届出の際、アスベストに関する調査報告書の提出を工事施工者に新たに義務付け、検査を要する物件に対しアスベスト含有検査を実施します。	
	エコプラザ管理運営	123,224 千円
58	区民等が環境の保全に関心を持ち、考え、行動するための情報発信、学習、交流の場として、20年6月、浜松町一丁目に新たなエコプラザを本格開設します。	
	有栖川宮記念公園自然環境回復プロジェクト	4,705 千円
59	有栖川宮記念公園の池を浄化し、公園全体の自然と植生を再生するため、区民、大学、NPO等と実行委員会を設置し、しゅんせつ等によらない環境にやさしい生物学的手法による浄化に取り組みます。20年度は、手法の検証を行います。	

総合経営部

	多言語によるラジオ広報	5,670 千円
60	区内外国人に向けて、英語・中国語・韓国語・日本語による区のお知らせをインターFMラジオで放送します。また、緊急災害時においては、状況に応じた情報を多言語で放送します。	
	職員子育て支援プログラム	2,079 千円
61	育児休業中の職員に対して、インターネットを活用し、職場からの情報提供を充実させるとともに、オンライン講座などを実施し、円滑な職場復帰を支援します。	

教育委員会事務局

	学校発パワーアップ計画	12,934 千円
62	区立小・中学校及び幼稚園の魅力を高め、児童・生徒の学力向上及び情操教育の推進を図るため、各学校長及び園長がそれぞれの教育目標を達成するための3～4年計画を策定し事業化する「学校発パワーアップ計画」を創設します。	
	芝浦南ふ頭公園運動広場管理運営	33,296 千円
63	都立芝浦南ふ頭公園（海岸三丁目）内に、主に子ども向けのサッカー場、野球場として利用できる芝浦南ふ頭公園運動広場を開設します。	
	芝浦港南地域及び台場地域における図書サービスの充実	34,525 千円
64	芝浦港南地域及び台場地域における図書サービスの向上を図るため、男女平等参画センター図書室及び台場区民センター図書室において、ICタグを貼付するなど図書館システムに組み込み、相互利用ネットワークを整備します。	
	教職員の資質向上	1,890 千円
65	教職員の資質向上を図り、質の高い教育を推進するため、教員研究奨励及び教員の資質向上のための研究支援事業を実施するとともに、教育工学研修中央セミナーに参加します。	
	中学生のアメリカ州立大学日本校交流体験支援	400 千円
66	中学2・3年生を対象に、テンプル大学ジャパンキャンパスが実施する国内留学プログラムへの参加を募集し、国際的な環境の中で、英語を使ったコミュニケーションを通じての外国人講師や外国人学生との交流体験を支援します。	
	異文化体験授業の実施	120 千円
67	区立小・中学校において、テンプル大学ジャパンキャンパスから外国人の学生などを派遣してもらい、様々な民族衣装や食文化に触れる学習などの異文化体験授業を実施します。	

2 臨時事業（新規）

臨時(新規)－①

芝地区総合支所

	芝地区都会のふるさと文化の記録（地域事業）	4,960 千円
1	都会のふるさととして街並みの形や、人々により伝えられてきた子どもの遊びや子育ての知恵を記録として残すため、調査等を行います。	

麻布地区総合支所

	麻布地区子ども中高生プラザ建設	9,815 千円
2	麻布地区に乳幼児から中高生までの幅広いニーズに対応した児童施設として子ども中高生プラザを建設するため、用地の確保の検討とあわせて基本構想を策定します。	

赤坂地区総合支所

	赤坂地区企業等連携防災行動計画策定	3,387 千円
3	赤坂青山地域で社会貢献活動を行っている企業・大学の参加を得て、同地域における災害時の防災行動計画を策定します。	

高輪地区総合支所

	高輪地区白金高輪拠点防災備蓄倉庫の整備	32,170 千円
4	国土交通省と連携し、国道地下の大空間を大規模防災備蓄倉庫として整備するとともに、高輪地区の防災拠点として活用します。	
	志田町保育園改築	5,746 千円
5	待機児童の解消に向けた保育施設の充実を図るため、施設の老朽化が進んでいる志田町保育園の改築に向けた基本構想及び基本計画を行います。	
	白金高輪駅エスカレーター設置調査	4,515 千円
6	地下鉄白金高輪駅1番出入口の階段を利用する高齢者等の一層の利便性を考え、エスカレーターの設置の可否を検討するための建物現況等の調査を行います。	
	証明書自動交付機増設	10,606 千円
7	白金台福祉会館内に証明書自動交付機を設置し、区民の利便性の向上を図ります。	

芝浦港南地区総合支所

	台場コミュニティぷらざ改修	89,489 千円
8	台場地域においても、区役所・支所改革に基づき、区民が身近な場所でより多くのサービスを受けられるよう、業務の拡充に向けた分室スペースの拡大を図るとともに、多目的会議室等を整備し、区民のコミュニティ活動等の場を提供するため、台場コミュニティぷらざの改修工事を行います。	
	港南四丁目地区公共公益施設整備	24,613 千円
9	港南四丁目地域における子ども中高生プラザ、保育施設及びコミュニティ施設からなる大型複合施設の整備に係る基本構想及び基本計画を策定します。	

産業・地域振興支援部

10	仮称産業振興センター整備	3,990 千円
	仮称産業振興センターの開設場所として、港勤労福祉会館が活用可能かどうかの調査を実施します。	
11	港区観光協会ホームページ作成支援	2,700 千円
	港区観光協会の活動を支援するため、港区観光協会のホームページ作成費を補助します。また、ホームページ維持管理費を今後3年間（各年ごと1/3削減）補助します。	

防災・生活安全支援部

12	全国瞬時警報システム（J-ALERT）の整備	19,930 千円
	消防庁から人工衛星を用いて送信される津波情報、緊急地震速報など対処に時間的余裕のない事態に対する緊急情報を、防災行政無線により瞬時に区民に伝達するシステムを整備します。	
13	帰宅困難者用パンフレットの作成	3,990 千円
	区内で活動する人々に対し、災害時の行動について記載した帰宅困難者用パンフレットを作成し、事業所防災訓練等で配布します。	

保健福祉支援部

14	高齢者保健福祉計画策定	15,435 千円
	高齢者保健・福祉の充実のため、老人福祉法に基づく老人福祉計画、介護保険法に基づく介護保険事業計画を一体とした新たな高齢者保健福祉計画を策定します。	
15	障害者計画・障害福祉計画策定	12,296 千円
	障害者福祉の向上を図るため、障害者基本法及び障害者自立支援法に基づく新たな障害者計画・障害福祉計画を策定します。	
16	指定管理者経営状況等分析	7,140 千円
	指定管理者の経営状況等を分析し、現地調査、第三者評価等の総合的な指定管理者評価を行い、適切な指導等を実施します。	
17	認知症高齢者グループホーム整備補助	7,400 千円
	消防法の改正により、認知症グループホームにスプリンクラーを設置する事業者に対し、整備費の一部を補助します。	
18	障害保健福祉センターの指定管理移行準備	62,279 千円
	障害保健福祉センターの指定管理者への円滑な移行のための適切な移行準備期間を確保し、指定管理者へ必要な支援を実施します。	

子ども支援部

19	次世代育成支援対策行動計画	7,070 千円
	次代の港区を担う子どもたちの健やかな育ちを支援するため、次世代育成支援対策行動計画の後期（22～26年度）の計画策定に向けた調査等を行います。	

環境・街づくり支援部

	札の辻交差点周辺のまちづくり	4,914 千円
20	札の辻交差点を中心とした大規模な公有地等を活用し、地域の課題に対応したまちづくりに取り組むため、基本計画策定に向けた基礎調査を行います。	
	公園整備計画策定	3,293 千円
21	東京都が実施する古川地下調節池事業において、一の橋公園に排水施設を設置することとなったため、事業終了後の復旧にあたっての公園整備計画を策定します。	
	仮称こうなん星の公園自転車駐車場整備	434,857 千円
22	品川駅港南口周辺の放置自転車を解消するため、こうなん星の公園の地下に、収容規模約1,000台の自転車駐車場を整備します。	
	道路台帳等管理	56,058 千円
23	道路台帳の窓口閲覧業務の効率化を図るため、統合道路関連情報閲覧システムを導入します。	
	建築基準法第42条に基づく指定道路調査	91,476 千円
24	建築基準法施行規則の改正により、22年4月1日から指定道路の公示が義務付けられたため、区内全域の指定道路の調査等を行い、指定道路図及び指定道路調書を作成します。	
	実効性あるアセスメント制度の検討	7,399 千円
25	区の環境アセスメント制度を開始してから12年が経過し、区を取り巻く環境も大きく変化しました。現行制度を現在の環境にあったより実効性のある制度とするため、アセスメント審査会委員により、今後の区のアセスメント制度の方向性について検討します。	
	環境基本計画等策定	8,030 千円
26	現行の環境基本計画を策定してから12年が経過し、区を取り巻く環境も大きく変化しました。現行計画の計画年度は22年度までですが、港区基本計画の策定とあわせ2年前倒しで策定します。また、あわせて環境行動指針及び環境率先実行計画も同様に策定します。	
	地球温暖化対策地域推進計画策定	8,731 千円
27	区における地球温暖化対策を総合的に進めるため、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく「港区地球温暖化対策地域推進計画」を策定します。	
	高反射率塗料被覆工事助成	15,034 千円
28	地球温暖化対策及びヒートアイランド対策を推進するため、区内建築物の所有者が温度上昇抑制効果のある高反射率塗料による被覆工事を行う際、区独自に、施工面積500㎡及び150万円を限度として費用の1/2を助成します。	
	港区生物現況調査	29,437 千円
29	昭和62・63年度に実施した前回調査から20年が経過した港区の生物層の現状を把握するとともに、地球温暖化やヒートアイランド現象等の新たな環境要因の影響の有無について調査します。一部の調査は区民の協力を得ながら行い、調査結果は、区の環境行政の基礎資料とするとともに、広報・HPに掲載し環境教材としても活用します。	

総合経営部

	公共公益施設等整備のための街区再編整備（用地取得）	1,972,066 千円
30	港南四丁目地区街区の整形と都市計画道路補助123号線道路の路線変更のため、東京海洋大学の敷地の一部を取得します。	

教育委員会事務局

	小中一貫教育検討	3,963 千円
31	「教育の港区」を推進するための区立学校のあり方の一つとして、小中一貫教育の実施について検討します。	

3 臨時事業（継続）

臨時（継続）－①

芝地区総合支所

1	芝地区子ども中高生プラザ等建設 浜松町一丁目の神明運動広場に、芝地区の子ども中高生プラザと保育園、福祉会館機能を持った保健福祉複合施設を建設するため、基本設計、実施設計等を行います。	106,785 千円
2	芝地区フラワーランド整備 うるおいとやすらぎを感じる街並みや公園を目指し、街路、公園及び児童遊園を四季折々の草花で飾ります。	12,931 千円
3	芝地区雨水浸透による都市型水害対策の推進 台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設を維持管理します。	2,237 千円
4	芝地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣 区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。	550 千円
5	芝地区基本計画推進事業（地区版計画書作成） 分野別基本計画を踏まえ、地区の特性や区民参画組織による提言等を盛り込んだ地区版の計画書を作成します。	5,320 千円

麻布地区総合支所

6	麻布地区総合支所改修等 麻布地区総合支所庁舎の改修工事を継続して行います。	477,653 千円
7	麻布地区フラワーランド整備 うるおいとやすらぎを感じる街並みや公園を目指し、街路、公園及び児童遊園を四季折々の草花で飾ります。	8,447 千円
8	麻布地区雨水浸透による都市型水害対策の推進 台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設の維持管理及び整備工事を実施します。	3,765 千円
9	麻布地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣 区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。	228 千円
10	麻布地区ねずみ防除啓発（地域事業） 商店会、町内会等を対象に、ねずみ防除についての学習会等を開催するとともに、参加者への啓発用品の配布や、小冊子を作成します。	1,373 千円

3 臨時事業（継続）

臨時（継続）－①

芝地区総合支所

1	芝地区子ども中高生プラザ等建設	106,785 千円
	浜松町一丁目の神明運動広場に、芝地区の子ども中高生プラザと保育園、福祉会館機能を持った保健福祉複合施設を建設するため、基本設計、実施設計等を行います。	
2	芝地区フラワーランド整備	12,931 千円
	うるおいとやすらぎを感じる街並みや公園を目指し、街路、公園及び児童遊園を四季折々の草花で飾ります。	
3	芝地区雨水浸透による都市型水害対策の推進	2,237 千円
	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設を維持管理します。	
4	芝地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣	550 千円
	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。	
5	芝地区基本計画推進事業（地区版計画書作成）	5,320 千円
	分野別基本計画を踏まえ、地区の特性や区民参画組織による提言等を盛り込んだ地区版の計画書を作成します。	

麻布地区総合支所

6	麻布地区総合支所改修等	477,653 千円
	麻布地区総合支所庁舎の改修工事を継続して行います。	
7	麻布地区フラワーランド整備	8,447 千円
	うるおいとやすらぎを感じる街並みや公園を目指し、街路、公園及び児童遊園を四季折々の草花で飾ります。	
8	麻布地区雨水浸透による都市型水害対策の推進	3,765 千円
	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設の維持管理及び整備工事を実施します。	
9	麻布地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣	228 千円
	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。	
10	麻布地区ねずみ防除啓発（地域事業）	1,373 千円
	商店会、町内会等を対象に、ねずみ防除についての学習会等を開催するとともに、参加者への啓発用品の配布や、小冊子を作成します。	

麻布地区総合支所(つづき)

	麻布地区基本計画推進事業(地区版計画書作成)	6,886 千円
11	分野別基本計画を踏まえ、地区の特性や区民参画組織による提言等を盛り込んだ地区版の計画書を作成します。	

赤坂地区総合支所

	赤坂地区自転車等置場整備	10,179 千円
12	放置自転車が多く自転車等駐車場の整備されていない青山一丁目付近に、自転車置場・バイク置場を新たに設置します。	
	赤坂地区フラワーランド整備	2,272 千円
13	うるおいとやすらぎを感じる街並みや公園を目指し、街路、公園及び児童遊園を四季折々の草花で飾ります。	
	赤坂地区雨水浸透による都市型水害対策の推進	5,521 千円
14	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設整備工事を実施します。	
	赤坂地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣	7,345 千円
15	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。また、青山地区及び赤坂地区のまちづくりのため、地域の方々と組織するまちづくり検討会を支援します。	
	赤坂地区魅力ある公園づくり(地域事業)	3,530 千円
16	公園利用者等によりワークショップを組織し、安全・安心に配慮した魅力ある公園づくりを検討します。あわせて、公園の維持管理や運営にかかる区民協働の仕組みを検討します。	
	赤坂地区基本計画推進事業(地区版計画書作成)	6,451 千円
17	分野別基本計画を踏まえ、地区の特性や区民参画組織による提言等を盛り込んだ地区版の計画書を作成します。	

高輪地区総合支所

	高輪地区子ども中高生プラザ建設	76,738 千円
18	高輪一丁目用地に乳幼児から中高生までの幅広いニーズに対応した児童施設として子ども中高生プラザを建設するため、基本設計及び実施設計を行います。	
	高輪福祉会館等改築	527,265 千円
19	老朽化した高輪福祉会館・保育園・児童館の改築工事を実施します。	
	高輪地区フラワーランド整備	6,035 千円
20	うるおいとやすらぎを感じる街並みや公園を目指し、街路、公園及び児童遊園を四季折々の草花で飾ります。	
	高輪地区雨水浸透による都市型水害対策の推進	102,930 千円
21	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設整備工事を実施します。	

高輪地区総合支所(つづき)

	高輪地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣	584 千円
22	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。	
	高輪地区基本計画推進事業(地区版計画書作成)	7,152 千円
23	分野別基本計画を踏まえ、地区の特性や区民参画組織による提言等を盛り込んだ地区版の計画書を作成します。	

芝浦港南地区総合支所

	田町駅東口北地区公共公益施設整備	85,123 千円
24	24年度開設予定の田町駅東口北地区における公共公益施設全体の基本計画を策定し、芝浦港南地区総合支所等の基本設計を行います。	
	芝浦港南地区フラワーランド整備	12,165 千円
25	うるおいとやすらぎを感じる街並みや公園を目指し、街路、公園及び児童遊園を四季折々の草花で飾ります。	
	芝浦港南地区雨水浸透による都市型水害対策の推進	482 千円
26	台風や雷雨などの集中豪雨による都市型水害を抑制するため、車道舗装及び道路排水施設等の雨水浸透施設整備工事を実施します。	
	芝浦港南地区まちづくり相談・まちづくりコンサルタント派遣	622 千円
27	区民発意による、地域に根ざした住みよいまちづくりを進めるため、まちづくりに関する専門家を派遣します。	
	芝浦港南地区憩いの水辺空間創出(地域事業)	9,000 千円
28	芝浦港南地区の特色である運河や水辺により親しめるように、緑地への誘導を積極的に図るため、アプローチの入口を整備するとともに、緑地内の手すりを活用した植栽をすることで魅力ある環境づくりに取り組みます。	
	芝浦港南地区基本計画推進事業(地区版計画書作成)	6,869 千円
29	分野別基本計画を踏まえ、地区の特性や区民参画組織による提言等を盛り込んだ地区版の計画書を作成します。	

産業・地域振興支援部

	田町駅東口北地区における文化芸術ホール計画	5,404 千円
30	24年度開設予定の文化芸術ホール基本計画を策定するにあたり、基礎資料の作成等を行いません。	
	産業振興プラン策定	5,744 千円
31	区内中小企業の経営の安定と成長を支援するため、20年度末までの現行の産業振興プランに代わる新・産業振興プランを、新たな港区基本計画の策定にあわせて策定します。	
	商店街の新たな魅力づくり事業	6,300 千円
32	18年度に実施した、商店街と大使館・地方都市との協働事業調査結果に基づき、19年度未実施地域において、協働モデル事業を実施します。	

産業・地域振興支援部(つづき)

33	老舗・お薦めの店100選	2,500 千円
	港区観光協会が、19年度に選出した100店を紹介するパンフレットを活用し、広く周知するためのスタンプラリーを開催する経費を補助します。	
34	港区ものづくり・商業観光フェアの開催	25,075 千円
	18年度に新たにスタートした「港区ものづくり・商業観光フェア」(隔年実施)の第2回を、汐留地下自由通路において開催します。	

防災・生活安全支援部

35	マンホールトイレ整備	128,392 千円
	震災時のトイレ対策を推進するため、新たに御成門小学校や六本木中学校など、災害時の避難所となる区立小・中学校(9校)にマンホールトイレを計90基整備し、合計161基に拡大します。	

保健福祉支援部

36	地域保健福祉計画策定	22,073 千円
	19年度に実施した保健福祉基礎調査の結果を踏まえ、保健・福祉施策の総合的・計画的な推進を図るため、社会福祉法に基づく新たな地域保健福祉計画を策定します。	
37	保健福祉総合システム維持管理	204,871 千円
	保健福祉総合システムの再構築に向けシステムの調達及び設計を行います。	
38	田町駅東口北地区における介護予防総合センター計画	6,306 千円
	24年度開設予定の介護予防総合センターの基本計画を策定するにあたり、基礎資料の作成等を行います。	
39	特別養護老人ホーム白金の森改修	85,257 千円
	老朽化した特別養護老人ホーム白金の森の改修工事を実施するため、実施設計を行います。	
40	仮称南麻布四丁目高齢者保健福祉施設整備	1,840,271 千円
	特別養護老人ホームの入所待機者の解消を目指し、南麻布四丁目に特別養護老人ホーム等の高齢者保健福祉施設を整備する事業者に対し、建設費を補助します。	

みなと保健所

41	みなと保健所改築	128,247 千円
	健康危機管理や保健サービスに対する区民ニーズに迅速かつ的確に対応するため、地域保健の拠点である保健所の組織を再編し機能を強化するとともに、現在の施設が老朽化し、耐震性に対する安全・安心を確保するため、新たな保健所の建設に向けて、基本設計、実施設計等を行います。	

子ども支援部

42	待機児童解消特別事業	540,540 千円
	急増する保育園の入園希望に対応するため、東麻布保育室の運営及び仮称札の辻保育室の整備、運営を行います。	

子ども支援部(つづき)

	待機家庭支援一時保育	59,728 千円
43	短時間就労者など認可保育園に入園できない家庭を支援するため、利用者を待機家庭に限定した一時保育事業を実施する事業者に補助します。	

環境・街づくり支援部

	交通バリアフリー基本構想策定	14,099 千円
44	高齢者や障害者等、誰もが安全・安心、快適に移動ができるバリアフリー空間の形成を図るため、18年度に策定した「港区交通バリアフリー基本構想」に基づき、3つの重点整備地区(六本木駅周辺、白金高輪駅周辺、田町駅周辺)について区民や関係機関を交えた協議会を設置し、当該地区の基本構想を策定します。	
	青山通り沿道のまちづくり	4,998 千円
45	青山通り沿道(青山一丁目～表参道)の地域特性に配慮した、個性的で魅力的な美しい街並みの保全・形成を図るため、まちづくりの方針、整備手法等について検討します。	
	住宅基本計画改定	12,341 千円
46	社会経済状況の変化に伴う住環境の変化、港区まちづくり条例の改正、まちづくりマスタープランの改定などに伴い、19年度に実施した基礎調査の結果を踏まえ、現行の住宅基本計画(14年3月策定)を改定します。	
	景観計画策定	14,788 千円
47	緑や水辺空間、歴史的建造物や街並みなどの港区固有の景観資源を保全し、良好な景観形成を図るため、景観法に基づく、勧告などの権限を有する「景観行政団体」になることを目指します。20年度は、景観計画の素案を作成します。	
	地域交通サービス実施計画策定	8,868 千円
48	19年度に実施した「地域交通サービス向上のための基礎調査」の結果及び取組方針を踏まえ、地域交通サービス実施計画を策定します。	
	公共公益施設等整備のための街区再編整備(街区整形等)	664,790 千円
49	港南小学校、港南幼稚園及び子ども中高生プラザ等を効果的に配置するとともに、都市計画道路補助123号線を地域の防災拠点の港南緑水公園に連携させるため、街区の整形と道路の路線変更を行います。20年度は、都市計画道路補助123号線の直線化工事等を実施します。	
	赤坂九丁目貸付地等整備検討	9,809 千円
50	赤坂九丁目貸付地を中心としたまちづくりについて、権利者とともに検討し、住民主体の自立的なまちづくりができるように支援します。	
	浜松町駅東西自由通路整備	184,800 千円
51	浜松町駅周辺地区の交通結節機能強化に向けて、汐留地区や浜松町一・二丁目等の周辺開発と連携した歩行者ネットワークを形成するため、JR線路を横断する東西自由通路を整備します。20年度は、測量・地質調査及び基本設計を行います。	
	市街地再開発事業	3,107,616 千円
52	市街地再開発事業(三田小山町地区、赤坂四丁目薬研坂南地区、三田小山町東地区、六本木三丁目地区、六本木一丁目南地区)の5地区に対し、補助金を交付します。虎ノ門・六本木地区については都市再開発法、仮称三田小山町西地区については都市計画法に基づく手続きを行います。	
	自転車等置場及び自転車集積所整備	66,675 千円
53	麻布十番地域の放置自転車対策として、麻布十番自転車等置場を立体化し収容台数を増加します。	

環境・街づくり支援部(つづき)

	電線類の地中化の推進	597,960 千円
54	防災機能の向上や安全な歩行空間の確保、都市景観の改善を図るため、電線類の地中化を推進します。20年度は、浜松町二丁目・芝五丁目・港南三丁目の面的整備、六本木六丁目(芋洗坂)、六本木七丁目(星条旗通り)の整備に加え、新たに赤坂四丁目の整備のための予備設計を行います。	
	橋りょうの整備	132,786 千円
55	震災時の橋りょう破損等の被害を最小限に止め、迅速な被災者の避難や救援、復旧活動の経路を確保するため、橋りょうの補強等を行います。20年度は、芝二・四丁目歩道橋及び楽水橋の補強工事を実施します。また、末広橋及び鹿島橋の補強工事の設計を行います。	
	夕風橋架替	433,985 千円
56	老朽化が進み、耐震性が著しく低い夕風橋を、区民の安全・安心を確保するため架け替えます。20年度は、架替工事の詳細設計を行います。また、架替工事着工までの耐久化を図るための補強工事を実施します。	
	都市計画道路の整備	6,869,042 千円
57	都市計画道路補助7号線の計画的な用地の取得、仙台坂区間の道路及び電線共同溝の設計等を行います。	
	港南公園整備	87,128 千円
58	約30年が経過し、施設の老朽化とあわせて、周辺地域の環境の変化にあわなくなった港南公園を、少子高齢化や時代のニーズに配慮した地域の身近な公園に再整備します。20年度は、港南公園C面の整備工事を実施します。	
	港南緑水公園整備	2,892,952 千円
59	17年度に暫定整備している港南緑水公園(都市計画公園港南公園)の本格整備に向けて、実施設計を行います。また、引き続き用地取得を行います。	
	都市計画公園南桜公園整備	96,709 千円
60	都市計画公園南桜公園の拡張工事に向けて、旧桜小学校等の建物解体工事と拡張工事の実施設計を行います。	
	白金台四丁目児童遊園整備	36,040 千円
61	施設の老朽化が進み、薄暗い遊び場となっていることから、時代のニーズにあう明るく楽しい児童遊園に再整備するための改修工事を行います。	
	水辺の散歩道の整備	236,028 千円
62	うるおいと親しみのある緑と水辺の環境をつくるため、橋により分断されている運河沿緑地の連続化を図ります。20年度は、楽水橋海側の設計及び浜路橋山側の連続化工事等を行います。	
	地球温暖化等対策基金積立金	1,000,000 千円
63	地球温暖化の防止、ヒートアイランド現象の緩和対策事業を、区民、事業者、NPO等と協働して集中的に展開するため、地球温暖化等対策基金を創設し、その取組みを促進します。	

総合経営部

	基本計画推進事業	24,725 千円
64	21～26年度までの新たな基本計画を策定します。策定に際しては、区民の意見を反映させるため、公募による懇談会(みなとタウンフォーラム)を開催します。	

総合経営部（つづき）

65	システム共通基盤の構築	605,094 千円
	電子自治体に対応した区民サービスの一層の向上と、効率的な行政情報システムを実現するしくみである「システム共通基盤」を構築します。	
66	新公会計制度の検討	7,668 千円
	区民によりわかりやすい財政状況を公表するため、発生主義・複式簿記の考え方を取り入れた新たな財務会計手法の導入を検討し、新公会計制度の課題の整理及び方向性の決定を行います。	

教育委員会事務局

67	魅力ある校舎・園舎等の整備	3,134,143 千円
	芝浦小学校・幼稚園、港南小学校・幼稚園、赤羽小学校、三田中学校、高陵中学校、白金台幼稚園、にじのはし幼稚園及び赤坂中学校体育館の改築等を推進します。改築等に当たっては、環境に配慮し、安全で安心な施設にするとともに、多様な学習環境を備える魅力のある学校を整備します。	
68	教育関連複合施設整備	16,845 千円
	虎ノ門用地（旧韮絵小学校跡地）における教育センター等の整備手法について検討します。	
69	私立幼稚園安全安心支援	12,600 千円
	私立幼稚園の安全・安心を確保し、園児が安心して過ごせるよう、インターホン、監視カメラ等非常緊急連絡用品や消耗の激しい遊具の取替えなど安全・安心に係る経費等の一部を助成します。	
70	幼稚園児通園バスの運行	4,521 千円
	御成門小学校及び芝小学校の地域から赤羽幼稚園等への通園支援バスを運行します。	
71	学校の耐震補強	66,574 千円
	芝小学校及び赤坂中学校の耐震補強工事を行います。	
72	小学校増設校舎賃借	40,572 千円
	港南小学校及び芝浦小学校において、増設した校舎を賃借します。	
73	小学校増設校舎・幼稚園新園舎移転	4,200 千円
	芝浦小学校の一部が増設校舎に、白金台幼稚園が新園舎に移転します。	
74	田町駅東口北地区におけるスポーツセンター改築	203,135 千円
	24年度開設予定のスポーツセンターについて、基本設計及び実施設計を行います。	
75	総合型地域スポーツクラブ設立	3,348 千円
	多世代の区民が年齢や健康状態に応じたスポーツ活動を継続して行えることを目的とした総合型スポーツクラブについて、六本木地域に続く設立準備を行います。	

教育委員会事務局 (つづき)

	I T 図書館の実現	131,257 千円
76	自動貸出機及び蔵書資料点検用ハンドスキャナーを導入することにより、利用者の利便性の向上を図るとともに、業務処理の効率化を目指します。	
	麻布図書館改築	7,350 千円
77	施設の老朽化に伴い、子ども施設を含めた改築に向けて、基本構想及び基本計画を策定します。	
	郷土資料の充実	34,071 千円
78	新郷土資料館の設置に向けて、郷土資料を充実させるため、資料の購入、複製品の製作、古文書の翻刻、デジタルミュージアムのための古地図のデジタル化を進めるとともに、区内の博物館施設との連携を図る港区ミュージアムネットワークを構築します。	

4 レベルアップ事業

レベルアップ①

芝地区総合支所

1	芝地区屋上等緑化助成	2,749 千円
	助成対象面積の拡大など助成要件を緩和するとともに、助成上限額及び助成単価を増額します。	
2	芝地区保護樹木・樹林助成	1,123 千円
	保護樹木・保護樹林に対する補助金を増額し、緑の保全強化を図ります。	
3	芝地区福祉会館事業の充実	829 千円
	団塊世代をはじめとする区民が、その能力や経験を生かし、地域でのボランティア活動などの担い手として活動するきっかけとなる講座を開催するなど、福祉会館事業を充実します。	
4	芝地区福祉会館施設の充実	5,378 千円
	福祉会館が、より多くの区民にとって利用しやすくなるよう、洗浄機能付トイレ、オストメイトの設置等施設を充実します。	
5	芝地区町会等補助金（町会等への商店街灯補助金の充実）	16,870 千円
	商店街灯の維持費に対する補助金の対象を国道・都道に拡大し、地域の活性化や環境の整備を図ります。	

麻布地区総合支所

6	麻布地区屋上等緑化助成	3,909 千円
	助成対象面積の拡大など助成要件を緩和するとともに、助成上限額及び助成単価を増額します。	
7	麻布地区保護樹木・樹林助成	1,238 千円
	保護樹木・保護樹林に対する補助金を増額し、緑の保全強化を図ります。	
8	麻布地区福祉会館事業の充実	1,670 千円
	団塊世代をはじめとする区民が、その能力や経験を生かし、地域でのボランティア活動などの担い手として活動するきっかけとなる講座を開催するなど、福祉会館事業を充実します。	
9	麻布地区福祉会館施設の充実	12,606 千円
	福祉会館が、より多くの区民にとって利用しやすくなるよう、洗浄機能付トイレ、オストメイトの設置等施設を充実します。	
10	麻布地区町会等補助金（町会等への商店街灯補助金の充実）	12,947 千円
	商店街灯の維持費に対する補助金の対象を国道・都道に拡大し、地域の活性化や環境の整備を図ります。	

赤坂地区総合支所

11	赤坂地区屋上等緑化助成	4,749 千円
	助成対象面積の拡大など助成要件を緩和するとともに、助成上限額及び助成単価を増額します。	
12	赤坂地区保護樹木・樹林助成	855 千円
	保護樹木・保護樹林に対する補助金を増額し、緑の保全強化を図ります。	
13	赤坂地区福祉会館事業の充実	710 千円
	団塊世代をはじめとする区民が、その能力や経験を生かし、地域でのボランティア活動などの担い手として活動するきっかけとなる講座を開催するなど、福祉会館事業を充実します。	
14	赤坂地区福祉会館施設の充実	6,126 千円
	福祉会館が、より多くの区民にとって利用しやすくなるよう、洗浄機能付トイレ、オストメイトの設置等施設を充実します。	
15	赤坂地区町会等補助金（町会等への商店街灯補助金の充実）	10,050 千円
	商店街灯の維持費に対する補助金の対象を国道・都道に拡大し、地域の活性化や環境の整備を図ります。	

高輪地区総合支所

16	高輪地区屋上等緑化助成	6,301 千円
	助成対象面積の拡大など助成要件を緩和するとともに、助成上限額及び助成単価を増額します。	
17	高輪地区保護樹木・樹林助成	1,952 千円
	保護樹木・保護樹林に対する補助金を増額し、緑の保全強化を図ります。	
18	高輪地区福祉会館事業の充実	957 千円
	団塊世代をはじめとする区民が、その能力や経験を生かし、地域でのボランティア活動などの担い手として活動するきっかけとなる講座を開催するなど、福祉会館事業を充実します。	
19	高輪地区福祉会館施設の充実	8,752 千円
	福祉会館が、より多くの区民にとって利用しやすくなるよう、洗浄機能付トイレ、オストメイトの設置等施設を充実します。	
20	高輪地区町会等補助金（町会等への商店街灯補助金の充実）	16,692 千円
	商店街灯の維持費に対する補助金の対象を国道・都道に拡大し、地域の活性化や環境の整備を図ります。	

芝浦港南地区総合支所

21	芝浦港南地区屋上等緑化助成	2,669 千円
	助成対象面積の拡大など助成要件を緩和するとともに、助成上限額及び助成単価を増額します。	

芝浦港南地区総合支所（つづき）

22	芝浦港南地区保護樹木・樹林助成	53 千円
	保護樹木・保護樹林に対する補助金を増額し、緑の保全強化を図ります。	
23	港南健康福祉館事業の充実	500 千円
	団塊世代をはじめとする区民が、その能力や経験を生かし、地域でのボランティア活動などの担い手として活動するきっかけとなる講座を開催するなど、健康福祉館事業を充実します。	
24	港南健康福祉館施設の充実	3,019 千円
	健康福祉館が、より多くの区民にとって利用しやすくなるよう、洗浄機能付トイレ、オストメイトの設置等施設を充実します。	
25	健康・介護予防サポートトレーニング	4,520 千円
	港南健康福祉館のトレーニングルームにインストラクターを配置し、トレーニング機器の使用説明や、利用者の身体程度や目的にあったアドバイスを行います。また、別途実施する「芝浦港南地区健康・介護予防サポート水中運動（地域事業）」と組み合わせることによって、より一層効果的な健康増進を図ります。	
26	芝浦港南地区町会等補助金（町会等への商店街灯補助金の充実）	8,461 千円
	商店街灯の維持費に対する補助金の対象を国道・都道に拡大し、地域の活性化や環境の整備を図ります。	

産業・地域振興支援部

27	音楽普及活動人材育成	8,200 千円
	学校や児童館等での子どもたちを対象とする音楽アウトリーチ活動（芸術などの普及活動）を通じ、地域での音楽アウトリーチ活動を支える人材を育成し、文化・芸術活動の担い手の充実を図ります。	
28	子どもふれあいアート	6,282 千円
	より多くの子どもたちに様々な文化・芸術に触れる機会を提供するため、区立保育園を対象とした文化・芸術の専門家の派遣を区立幼稚園等に拡大します。	
29	仮称北青山コミュニティ施設維持管理	5,828 千円
	国際交流、文化芸術及びNPO関係の事業を実施する場の提供などを行います。	
30	産業クラスター活動支援	13,237 千円
	これまで専門家を派遣してきたミニクラスター（小さな産業集積）や区内で活動している産業クラスターグループに対し、新たに認定マークを付与し活動を支援します。また、認定クラスターが支援期間内に行う新製品・新サービス開発等の活動に対し、新たに費用の一部を補助します。	
31	中小企業人材育成塾	3,647 千円
	区内中小企業の人材育成や従業員のスキルアップを図るため、新入社員研修の充実（60人→100人）のほか、新たに情報セキュリティ研修や電子入札システム研修などを実施し、区内中小企業向け研修を充実します。	
32	医療費通知（国民健康保険事業会計）	4,266 千円
	被保険者の健康への意識の向上と医療費に対する理解を深めるため、これまで世帯単位で行ってきた医療費通知を、16歳以上の被保険者については、本人に直接送ります。	

防災・生活安全支援部

	青色回転灯装備車両によるパトロールの強化	126,789 千円
33	子どもの施設や通学路を巡回する昼間のパトロールを青色回転灯装備車両によるパトロールに切り替え、機動力の向上を図るとともに、夜間（深夜）のパトロールの日数等を拡大します。また、車両を白黒塗装とすることにより、犯罪発生を抑止力の向上を図ります。	

保健福祉支援部

	高齢者福祉理美容サービス	3,531 千円
34	在宅で寝たきり状態にある高齢者に実施している理美容サービスについて、回数を年4回から6回に増やすとともに、自己負担額を1,000円から500円に引き下げます。	
	心身障害者（児）福祉理美容サービス	1,269 千円
35	重度心身障害者（児）に実施している理美容サービスについて、回数を年4回から6回に増やすとともに、自己負担額を1,000円から500円に引き下げます。	
	介護保険サービス第三者評価支援	3,605 千円
36	介護保険サービス事業者が第三者評価を受けた際の審査費用や評価後の改善取組事業の経費に対する助成上限額を、30万円から60万円に増額します。	
	介護サービス事業者振興事業	11,107 千円
37	介護サービス事業者の管理者等に対する研修を充実します。あわせて、新たに介護サービスの適正な利用についてのパンフレットを作成し、区民等への事業者情報の提供についても充実します。	
	介護給付適正化（介護保険会計）	16,784 千円
38	介護給付の適正化を促進するため、介護事業者のケアプラン作成の指導及び助言の強化並びに優良事業者を表彰することにより、事業者のレベルアップを図ります。	
	障害者日中活動支援事業	38,831 千円
39	区内にある障害者の小規模作業所が障害者自立支援法に基づき東京都の指定を受ける事業所に円滑に移行するよう、移行後、従前の補助金よりも低い報酬しか得られない事業所には、差額を給付します。	
	障害者の社会参加を促進するためのサービス向上事業	10,862 千円
40	障害者及び介護する家族の社会参加を促進するため、区主催の会合・行事等へ障害者が参加する際に介護者を派遣します。また、視覚障害者用文字文書読上げ装置等を総合支所に配置し、音声による区政情報等の提供を行うなど障害者サービスを充実します。	
	精神障害者地域生活支援センター事業	45,493 千円
41	精神障害者の引きこもり防止や社会復帰を目指し、センター内の活動にとどまらず、自宅に向いて訪問相談を行うなど事業を充実します。	
	みなと障がい者福祉事業団運営補助	18,743 千円
42	障害者自立支援法に基づく就労支援事業を実施するなど、自立した運営を目指しNPO法人となったみなと障がい者福祉事業団が、自主事業として運営している「たんぼぼ新橋店」の改修経費を新たに区が助成することにより、障害者雇用の拡充を支援します。	
	心身障害児の療育事業	5,960 千円
43	障害児のためのおもちゃ貸出し事業、こども療育（パオ）の通園児を対象とした一時保育事業等の実施により、心身障害児療育事業を充実します。	

保健福祉支援部（つづき）

	障害者地域自立生活支援事業	51,692 千円
44	家庭又は公衆浴場などで入浴することが困難な障害者に対し実施している機械入浴サービスを、週1回から2回に増やすなど事業を充実します。	

みなと保健所

	妊産婦健康診査	290,203 千円
45	妊婦や胎児の健康を守るとともに、安心して健やかな妊娠・出産を迎えることができるよう、妊婦健康診査にかかる費用の助成回数を14回に拡大するとともに、健診内容の充実を図ります。	
	すこやかちゃんフッ素塗布事業	22,777 千円
46	幼児期からのむし歯予防などの口腔ケアの関心を高めるため、すこやかちゃんフッ素塗布事業の自己負担金を廃止し無料化するとともに、対象を年度内に4歳となる幼児から年度内に4～6歳となる幼児に拡大します。	
	在宅緩和ケア支援	11,848 千円
47	在宅緩和ケアの支援に向けて、医療関係者等を委員とする協議会を開催して、19年度に区が策定した基本的考え方を踏まえた検討を進めるとともに、緩和ケア支援センターの基本計画策定に向けた調査等を行います。	
	健康教育	3,573 千円
48	特定健康診査や特定保健指導の対象となる40歳以前から、生活習慣病の予防を推進するため、メタボリックシンドローム対策講座をシリーズで開催します。	

子ども支援部

	子育てひろば事業	91,600 千円
49	現在4か所で行っている、乳幼児の親子が気軽に集える場所の提供、子育て相談、講座等の開催などを行う子育てひろば事業を、新たに3か所で実施します。	
	育児支援家庭訪問事業	7,547 千円
50	子ども家庭支援センターにおいて、育児不安を持つ親や養育困難に陥る可能性のある家庭に、児童虐待の予防の観点から、新たに保健師、助産師等による家庭訪問指導を行います。	
	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	5,971 千円
51	これまで月12日以内の利用としてきた、ひとり親家庭ホームヘルプサービスの利用を、就業に向けた講座等の受講のために利用する場合の育児援助に限り、月24日まで利用ができるよう拡充します。	
	ひとり親家庭自立支援給付金事業	3,302 千円
52	母子家庭の就業をより効果的にするため行っている自立支援教育訓練給付金及び高等技能訓練促進給付金事業の対象を、父子家庭まで拡充します。	

環境・街づくり支援部

	退去滞納者未納使用料等対策の強化	3,205 千円
53	すでに区民向け住宅を退去した滞納者の未納使用料等を回収するため、弁護士等に回収業務を委託し、未納使用料等対策の強化を図ります。	

環境・街づくり支援部（つづき）

54	品川駅港南口公共駐車場自動二輪車の受入れ	12,096 千円
	品川駅港南口周辺の自動二輪車の違法駐車対策として、品川駅港南口公共駐車場の一部を改修し、自動二輪車の受け入れ（10台分程度）を行います。	
55	自然エネルギー利用促進事業	8,682 千円
	民生家庭部門におけるエネルギー消費量削減を促進するため、一般家庭に対して、これまでの太陽光発電システムに加え、新たに、従来の給湯器を高効率給湯器に交換する際の費用の一部を助成します。	
56	みなと区民の森づくり	141,350 千円
	環境学習の場の整備と森林吸収による二酸化炭素削減のため、区民、事業者及び区の協働による森林整備事業を19年度に引き続き進めるとともに、森と里山環境学習、炭焼窯整備・体験、ワサビ田整備、区民農業体験の各事業を新たに実施します。	

総合経営部

57	広報「みなと」	136,727 千円
	より魅力ある広報紙とするために、毎号において一部カラー化と企画記事を掲載します。また、臨時号の発行を増やし、より丁寧に区民に区政の周知を行います。	
58	ホームページ	46,651 千円
	区のホームページに、新たに中国語と韓国語のホームページを開設し、より多くの外国人に対して区政情報を提供します。	
59	英字広報紙	20,669 千円
	新鮮な情報を提供するために編集期間の短縮を行うとともに、英語翻訳の精度を高め、より正確な情報を提供します。	

教育委員会事務局

60	奨学資金貸付	84,398 千円
	奨学資金貸付について、現行の高校生対象に加え、新たに大学生等を対象とする奨学資金制度を実施します。	
61	私立幼稚園保護者補助金	283,656 千円
	私立幼稚園に通っている保護者の経済的負担を軽減するとともに、公私立幼稚園間の保護者負担の格差を是正するため、私立幼稚園保護者補助金を増額します。	
62	放課後児童育成事業	300,664 千円
	保護者、地域関係者等と協働しながら、放課後に児童が安心して安全に過ごせる居場所づくりとして実施する放課後児童育成事業を、御成門小学校、三光小学校及び神応小学校の3校で新たに実施し、合計13校に拡大します。	
63	学校プール開放事業	136,424 千円
	学校屋内プールの開放事業について、港陽中学校で新たに実施し、現在実施している4校（御成門中学校、高松中学校、本村小学校、赤坂小学校）に加え、合計5校に拡大します。	
64	リーディングアドバイザースタッフ事業	18,292 千円
	児童生徒の読書に対する興味関心を向上させ、学習活動の支援の充実を図るため、小・中学校におけるリーディングアドバイザースタッフの配置を、年間30週から35週に拡大します。	

教育委員会事務局（つづき）

65	特別支援教育の推進 発達障害など特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、個々のニーズに応じた適切な教育を行うため、小学校2校、中学校1校において特別支援教室のモデル事業を実施します。また、学習支援員の資質向上を図るため、フォローアップ講座を実施するとともにアドバイザーを設置します。	80,468 千円
66	学力向上のための補助教材等の公費負担 区立小・中学校に在籍する児童・生徒の学力及び学習意欲の向上並びに体験学習及び情操教育の推進を図るとともに、保護者の負担を軽減するため、補助教材、学習材料及び検定受検料を、区が負担します。	122,712 千円

5 新規補助金一覧

(単位：千円)

名 称	概 要	対 象	予算額
共同住宅防犯対策助成金	区内の共同住宅の共用部分の防犯診断（区負担）を実施し、その診断結果に基づき、防犯対策を実施する際、50万円を限度として防犯対策に係る費用の1/2を助成します。	共同住宅の管理組合等	5,000
認知症高齢者グループホーム整備補助金	消防法の改正に伴い認知症グループホームの防火対策設備を整備する事業者に対し、整備費の一部を補助します。	認知症高齢者グループホーム整備事業者	7,400
港区アクティブシニア就業支援センター運営助成金	団塊世代をはじめとする高齢者の就業支援窓口を運営する事業者に対し、運営費を助成します。	港区アクティブシニア就業支援センター運営事業者	23,534
重症心身障害児（者）通所施設整備補助金	医療的ケアが必要な重症心身障害児（者）の通所施設を整備する事業者に対し、施設整備費の一部を補助します。	通所施設整備事業者	9,050
福祉車両購入費助成金	身体障害者本人又は親族が福祉車両（車椅子用）を購入する際、30万円を限度として購入費用の一部を助成します。	福祉車両購入者	1,500
使用済注射針回収事業助成金	港区薬剤師会が行っている使用済注射針の回収事業に要する経費の一部を助成します。	港区薬剤師会	150
まちづくり活動助成金	区に登録したまちづくり組織に対し、地域のまちづくり活動に係る経費の一部を助成します。	まちづくり組織	20,000
高反射率塗料被覆工事助成金	区内建築物の所有者が温度上昇抑制効果のある高反射率塗料による被覆工事を行う際、3年間に限り、施工面積500㎡及び150万円を限度として費用の1/2を助成します。	区内建築物所有者	15,000
高効率給湯器設置助成金	従来の給湯器を高効率給湯器に交換する際、二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器は8万円、潜熱回収型給湯器は3万円を限度として費用の1/4を助成します。	区民	7,600

6 平成20年度開設予定施設等一覧

施設等名称	開設予定	面積 (㎡)	施設概要
シティハイツ神明	20年4月	11,865.65	特定公共賃貸住宅 家族向け 130戸 単身者向け 20戸 集会室、駐車場(40台)、駐輪場、バイク置場、防災関連施設
エコプラザ	20年6月	1,157.98	エントランスホール、 情報・学習・体験フロア、 事務室、会議室、ビオトープ、 駐車場(3台)、駐輪場
芝浦南ふ頭公園運動広場	20年7月	4,317.42	多目的運動広場(付帯設備を含む。)

平成 20 年度予算編成方針

平成 19 年 9 月 3 日

区 長 決 定

I 区を取り巻く環境

我が国経済は、長い停滞のトンネルを抜け出し、息の長い回復を続けています。世界経済の着実な回復が続く中、企業部門・家計部門ともに改善が続き、自律的・持続的な経済成長の実現が見込まれています。

一方、国民の生活意識調査では、現在の景況感は「悪い」、「どちらかと言えば悪い」という回答が約半数を占める状況にあり、東京商工会議所の「中小企業の景況感に関する調査」では、「景況感は、総じて悪化に転じている」としています。

このような中、国は、構造改革への取組みを加速・深化させ、国と地方の役割分担の見直しを進めるとともに、国庫補助負担金、地方交付税、税源配分の一体的な改革に併せて、地方間の税源の偏在を是正する方策についても検討するとしています。

また、東京都との関係においては、さらなる区民サービスの向上を目指し、都区の役割分担や財源配分などの抜本的見直しに都区双方が積極的に取り組んでいます。

II 予算編成の基本的な考え方

港区は、これまで財政の健全化に向けて不断の取組みを進めてきました。その結果、平成 18 年度決算においては、人口の増加等による特別区民税の大幅な伸びとあいまって、財政の弾力性を示す経常収支比率が、2 年連続で 50% 台となるなど、区財政は良好な状況にあります。

しかし、平成 19 年度の特別区民税は、国の三位一体改革の一環で実施された税制改正により、8 年ぶりに減収に転ずることが見込まれています。さらに、国の税財政改革の動向等により、今後の区財政を取り巻く状況は不透明なものとなっています。

このような状況の中、いかなる社会情勢の変化にも的確に対応できるよう、区は、平成 19 年 3 月、より区民に身近な区財政の構築を目指した新たな財政運営方針を策定し、「磐石な財政基盤の確立」、「地域の魅力を高める財政運営」、「区民にわかりやすく透明性の高い財政運営」の 3 つの基本方針の下、計画的な財政運営を行っています。

平成 20 年度は、港区基本計画の最終年度にあたり、計画事業を確実に実現するとともに、区民の安全・安心確保をはじめ、都心区ならではの子育て支援・高齢者福祉等の充実、教育環境の整備、環境対策等への取組みなど、多くの課題の解決に向けて取り組んでいかななくてはなりません。

今後も、簡素で効率的な区政運営に努めながら、真に区民に身近な区政の実現のため、区民本意の視点に立脚した「区役所・支所改革」をさらに推進し、総合支所及び支援部それぞれがその役割と機能を果たし、区民とともに地域の課題を迅速に解決することで、区民から支持さ

れ信頼されるよう、都心における地域自治の着実な実現に努める必要があります。

これらを踏まえ、平成 20 年度予算は、

区民が「地域のちから」をより実感できる予算

として、編成します。

Ⅲ 予算編成の基本方針

- 1 区の将来を見据え、先進性や独自性にあふれた新たな事業の創出に積極的に取り組むとともに、真に区民に身近な区政の実現を目指して、地域ニーズを的確に把握し、都心区としての地域特性に根ざした地区政策の実現に区民とともに取り組み、港区ならではの質の高い行政サービスを提供します。
- 2 港区基本計画の最終年度にあたって、計画事業の完全実施を目指すとともに、「重点的に取り組む 10 の課題」の解決に向け積極的に取り組みます。
- 3 区民の安全・安心を引き続き最優先事項とし、公共施設や各種行政サービスの安全・安心の確保策をはじめ、区民が安心して生活できるまちづくりを目指します。
- 4 将来のいかなる社会経済状況の変化にも柔軟に対応し、港区ならではの施策を継続して推進していくため、「最少の経費で最大の効果」の基本原則を踏まえ、区民の視点で施策の徹底した見直しを図るとともに、人件費の圧縮、経常的経費の節減など不断の内部努力を徹底します。

刊行物発行番号 19117-5446

